

# アカマツ

令和5年度 特別号  
11月30日

## 令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について

4月18日に第6学年を対象に実施されました「全国学力・学習状況調査」の結果が11月、北海道教育委員会より公表されました。新聞、テレビ、web等をご覧になった方も多くいらっしゃると思います。本調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることや学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てること等を目的として、毎年4月に全国の6年生を対象にして実施されています。

本年度、調査対象となった教科は「国語」「算数」の2教科で、いずれも、複合的に学力を調査する問題形式となっており、記述式の問題が含まれています。また、学習意欲や学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する児童質問紙調査も行われました。

今回、本校の実施結果から、現状や課題を分析しました。それを受け、今後の方策を決定しました。学校ではこの方策を進めて行き、課題の克服と子どもたちに身に付けさせたい資質・能力を育んでいきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



## 国語 全国平均を大きく越える

○成果が見られた点  
●課題が見られた点

- 同音異義語、正しい送り仮名の使い方。【言語の特徴や使い方に関する事項】
- 中心となる語や文を見つけて要約する。【読むこと】
- 必要なことを質問しながら聞き、話の中心を捉える。【話すこと・聞くこと】
- 条件と文字数に合った内容で自分の考えをまとめる。【書くこと】
- 尊敬語・謙譲語の使い方。【言語の特徴や使い方に関する事項】

### ↓ 今後の方策

- ◎全教科・全学年を通した「書く活動」の継続。
  - ・事実を説明するだけでなく、自分の考えとの関係を明らかにして書かせる。
- ◎全教科において「話す・聞く」場面の設定。
  - ・互いの意見の共通点や相違点、理由などに着目させる。
  - ・自分の考えをもって話し合いに参加させる。
- ◎相手や場面に応じて言葉を使い分けさせ、日常生活の中で適切な言葉・漢字を使うという意識をもたせる。

## 算数 全国平均を大きく越える

○成果が見られた点  
●課題が見られた点

- 加法・乗法の混合計算、分配法則。【数と計算】
- 二つの数量から変化の特徴を読み取る。【変化と関係】
- 図形の意味や性質の理解。【図形】
- 百分率で表された割合 【変化と関係】
- 基本的な図形の面積の求め方から面積の大小を判断し、理由を表現する。角の大きさを求める。【図形】

### ↓ 今後の方策

- ◎基本的な計算力と正しく問題を理解する力の定着。
- ◎注意深く問題を読む習慣を身に付けさせる。
- ◎簡潔で明確な解答を記述する経験を増やす。
- ◎図形の面積を求める公式等、基礎・基本を確実に定着させる。垂直と平行など中学年の内容もしっかりと身に付けさせる。

## 学習と生活

○成果が見られた点  
●課題が見られた点

- 「朝食を食べる」「早寝・早起きができる」児童が多い。
- 図書館を利用したり、自宅でも本を読むなど、読書が好きな児童が多い。
- 将来の夢や目標を持ち、「人の役に立つ人間になりたい」と答えた児童が多い。
- 「英語が大切」「英語の勉強が楽しい」と答えた児童が多い。
- 「国語・算数の学習が大切」と感じているが、「国語・算数の勉強が好きではない」と思う児童がいる。
- 授業以外で勉強のためにICT機器を使うなど、家庭でメディアに触れる時間が増えている。

### ↓ 今後の方策

- ◎分かりやすく楽しい授業、勉強することが好きになるような授業を目指す。
- ◎家庭での望ましい生活習慣について自己啓発を促す。
- ◎読書を推進する活動、学年の学習教材のテーマに合わせた推薦図書の展示等、読書環境を整える。
  - ・朝読書（木曜日）
  - ・ストーンスープの活用
- ◎ICT機器の望ましい使い方や約束の徹底。

令和5年度  
記述式問題

右：国語  
下：算数



※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。  
解答は、解答用紙に書きましょう。  
※◆の印から書きましょう。どちらゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

- (3) いす4きやくの重さをはかると、7kgでした。  
このいす48きやくの重さは、何kgですか。  
求め方を式や言葉を使って書きましょう。また、  
答えも書きましょう。



（条件）  
○学校の米作りの問題点については、「川村さんの文章」のグラフ（農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量）と「カード④」のそれぞれから分かることを書くこと。  
○問題点の解決方法については、「カード⑤」をもとにして書くこと。  
○六十文字以上、百字以内にとめて書くこと。